

受験番号 _____

2021年度 一橋大学大学院 言語社会研究科 博士前期課程（修士課程）
入学試験問題

第二部門

（日本語教育学位取得プログラム）

論文問題

- ・試験開始の合図があるまでこの冊子を開いてはいけない。以下の注意事項をよく読むこと。
- ・すべて日本語で解答しなさい。
- ・一般・外国人留学生・日本語教育経験者ともに、A問題、B問題、C問題の3つの問題から、2つの問題を選んで解答しなさい。なお、A問題、B問題、C問題につき、それぞれ別の用紙を用いて解答すること。
- ・解答用紙には、以下のように選択した問題番号を解答の最初に記入すること。
例：A問題—問題1 B問題—①、③⑥⑨ C問題—問題2
※上記は例示であり、一般・外国人留学生・日本語教育経験者ともに、選択するのは2題である。
- ・解答に際して用紙1枚では不足の場合、試験監督員に申し出て追加配布を受けること。
- ・本冊子は持ち帰ってはいけない。上部の受験番号欄に必ず受験番号を記入しなさい。

第二部門（日本語教育学位取得プログラム）

論文 A 問題（日本語教育）

以下の2題（問1、問2）のうちから1題を選んで答えなさい。
解答の最初に選択した番号（問1または問2）を明記すること。

問1

文法教育で問題になる概念に「非用」がある。「非用」の具体的な例を2つ挙げ、次に文法教育において「非用」をどのように扱うべきかについて、あなたの考えを述べなさい。

問2

学習者の日本語能力を評価する方法は筆記テストが一般的だが、それ以外の評価方法もある。その一つであるポートフォリオ評価について、

（1）その方法について

（2）言語能力の評価という観点からの長所、短所
を記述しなさい。

第二部門（日本語教育学位取得プログラム）

論文 B 問題（日本語学）

【必須問題】①の用語の一つ、および【選択問題】②～⑩の用語から三つ、計四つを選び、具体例をあげて説明しなさい。できるだけ日本語の例をあげること。解答の最初に選択した番号を明記すること。五つ以上回答した場合は、0点になるので注意すること。

【必須問題】（かならず解答する）

① テンス（時制）

【選択問題】（以下の中から三つ選ぶ）

- ② 句読点
- ③ 慣用句
- ④ 文節
- ⑤ シソーラス
- ⑥ 聞こえ度（ソノリティ）
- ⑦ パラ言語情報
- ⑧ 負の移転
- ⑨ 接触場面
- ⑩ 学習者コーパス

第二部門（日本語教育学位取得プログラム）

論文C問題（日本文化論）

以下の二つの問題のいずれかを選んで、解答しなさい。

解答の最初に選択した番号（問題1または問題2）を明記すること。

問題1 第二言語教育において、教師にどのような能力と資質が求められるのかについて、述べなさい。

問題2 明治期（1868～1912）の日本文化について、知るところを具体的に述べ、考察しなさい。